

平成19年度埼玉県・加須市合同総合防災訓練

(第28回八都県市合同防災訓練埼玉県会場)



昨年度訓練風景（八潮市）

日 時：平成19年9月2日（日） 9：00～11：30

（夜間宿泊訓練は9月1日（土） 20：00～）

会 場：加須市（パストラルかぞ、市民運動公園等）

主 催：埼玉県、加須市

1 目的

埼玉県東部地域に大きな被害を及ぼす地震の発生を想定し、県、市、防災関係機関、住民及び事業所等が合同して、実践的な各種訓練を総合的に実施し、災害対応力の強化、広域防災体制の充実及び防災意識の高揚を図る。

2 参加機関

地域住民、自衛隊、警察、消防、防災関係機関、ボランティア他



3 想定災害

- (1) 9月2日（日）早朝、埼玉県東部を震源域とする直下地震が発生した。
（震度6強、マグニチュード7.4）
- (2) 加須市周辺では被害が甚大で、家屋の倒壊、道路の損壊、橋梁の落下等の他電気・ガス・水道・電話等のライフラインに大きな被害が発生した。

4 訓練の特徴

- (1) 避難所における夜間宿泊訓練
- (2) 大型集客施設を利用した訓練
- (3) 災害時応援協定締結事業者の参加
- (4) 青少年の防災意識高揚を目的とした生徒の参加
- (5) 大型ヘリによる部隊搬送訓練
- (6) 本庄市、渋川市との連携

実施項目及び内容

主会場（パストラルかぞ）

訓練項目	訓練内容
発災通報・連絡訓練	地震の発生を防災行政無線等で防災関係機関や住民に通報する。
被災地調査訓練（地上）A	被災の状況を出場途中の車両等で収集する。
被災地調査訓練（上空）	被災の状況を上空から航空機にて収集する。
ヘリテレ映像配信訓練	被災地の初期状況等を、ヘリコプターテレビ映像にて配信する。
避難誘導訓練	パストラルかぞ収容客を避難誘導する。
倒壊建物救出訓練（住民活動）	倒壊建物からジャッキ、バール等を使用し、負傷者を救出する。
倒壊建物救出訓練（加須消防）	通報により出動した消防隊が、住民の誘導（住民との連携）により救助活動を行う。
応急救護訓練（住民活動）	日用品を用いての応急処置を行う。
負傷者搬送訓練（住民活動）	負傷者を応急担架等で搬送する。
初期消火訓練（住民活動）	軽可搬ポンプを使用して初期消火を行う。
水防工法訓練	消防団が中心となり土嚢を作成し、水防工法を実施する。
部隊搬送訓練	自衛隊航空機により、必要な人員、資機材を搬送する。
合同指揮訓練	現地に合同指揮所を設置し、活動を調整する。
災害広報活動訓練（地上）	防災行政無線、広報車等で被災情報、避難先等を広報する。
災害広報活動訓練（上空）	航空機で被災情報、避難先等を広報する。
災害医療訓練	応急救護所の開設、負傷者のトリアージ、応急治療及び後方医療機関への搬送を行う。
加須市災害対策本部訓練	加須市災害対策本部を設置し、所定の業務を行う。
応急用無線局開設及び非常通信訓練	アマチュア無線により、情報収集・応援要請を行う。
飲料水供給訓練	埼玉県企業局給水車から飲料水を供給する。
救援物資輸送訓練（緊急輸送道路搬送訓練）	相互応援協定（本庄市、渋川市）に基づく、応援要請・物資搬送及び輸送路確保ほか、県の災害時応援協定締結先からの救援物資を受け入れる。
後方医療機関搬送訓練	重篤患者を陸路、空路にて後方の医療機関へ搬送する。
被災地調査訓練（地上）B	被災の状況を出場途中の車両等で収集する。
道路啓開訓練	障害物を排除し、通行路、避難路を確保する。
ライフライン応急復旧訓練（電気）	送電施設を応急復旧し、電力を供給する。
ライフライン応急復旧訓練（通信）	通信施設を復旧し、通信を確保する。（防災フェア・訓練エリア）
ライフライン応急復旧訓練（水道）	水道施設を応急復旧し、飲料水を供給する。
危険障害排除訓練（LPガス）	地震により転倒したLPガス容器を早期に撤去し、二次災害による被害の拡大を防止する。
ライフライン応急復旧訓練（都市ガス）	都市ガス施設を応急復旧し、都市ガスを供給する。
ライフライン応急復旧訓練（LPガス）	LPガス設備を応急復旧し、LPガスを供給し、炊き出しを支援する。
緊急医療品搬送訓練	航空機を活用し、救援物資（緊急医療品）を搬送する。
災害救助犬検索訓練	災害救助犬による検索活動及び関係機関と連携した救助活動を行なう。

実施項目及び内容

(主会場(パストラルかぞ))

倒壊建物救出訓練A	倒壊建物から負傷者を救出する。
倒壊建物救出訓練B	倒壊建物から負傷者を救出する。
車両救出訓練	車両内に閉じ込められた負傷者を救出する。
高所救出訓練(航空機)	中高層建物からヘリコプターを活用し、要救助者を救出する。
電車×車両多重事故対応訓練	電車と車両の事故により生じた、多数の要救助者の救出活動を行う。
中高層建物救出訓練	中高層建物から負傷者を救出する。
空中消火訓練	航空機による、空中からの消火訓練
大防御一斉放水訓練	発生した火災に対処するため消防団による一斉放水を行う。(葛西用水)
防疫衛生訓練	被災地域を消毒し、衛生を確保する。
防災フェア	防災に関する展示や体験コーナーの設置
閉会式	

避難所訓練会場(市民体育館)

訓練名	訓練概要
避難所夜間宿泊訓練	避難所において、夜間宿泊体験訓練を行う。(9月1日夜間)
避難所開設訓練	避難者に対して避難所を開設する。
災害ボランティアセンター運営訓練	ボランティアを受け入れ、要援護者等の支援活動を実施する。
炊き出し訓練	炊き出しを行い食糧を配給する。
災害時要援護者支援訓練	災害時要援護者を支援する。
健康相談所運営訓練	健康相談所を開設し、避難所生活を支援する。
ボランティアコーディネーター派遣訓練	ボランティアセンターへのコーディネーター派遣、受入を行う。
応援物資配給訓練	救援物資を避難者へ配給する。
仮設トイレ設営訓練	仮設トイレを設営する。

その他会場(埼玉園芸市場、グラウンド臨時ヘリポート、加須未来館ほか)

訓練名	訓練概要
受援訓練	応援部隊の受け入れ、被災現場に派遣する。(株埼玉園芸市場)
緊急交通路確保及び交通対策訓練	応援物資・応援部隊の輸送時の交通路を確保するとともに、交通規制や誘導を行い、通行路や避難路を確保する。
情報収集訓練	災害発生により交番が不在となったことを想定し、情報収集支援活動を行う。(防災フェア会場内)
臨時ヘリポート機体誘導訓練	臨時ヘリポートに離着陸する航空機の誘導を行う。
避難者救出訓練	加須未来館に取り残された避難者を他の避難所へ搬送する。
埼玉県現地災害対策本部(支部)情報収集訓練	現地災害対策本部設置を想定し、被害情報収集伝達等を行う。
防災基地活動訓練	災害時に活用する防災活動拠点を開設し、備蓄物資の搬送等を行う。
航空機給水訓練	消火用水を航空機に給水する。
情報伝達訓練	国の総合防災訓練の一環。防災行政無線等を利用した情報伝達訓練を実施する。(各庁舎)
広域応援物資搬送訓練(八都県市広域応援)	八都県市広域応援訓練として、陸路による応援物資の各都県市への搬送、受入訓練。
帰宅困難者対策訓練(八都県市広域応援)	八都県市広域応援訓練として、さいたま市から千葉、神奈川方面の帰宅困難者水上輸送を支援する。